

# 乳房文化研究会 定例研究会「性の多様性の科学」

近年、「性の多様性」に関する議論が表出するようになり、性の多様化、そしてそれに対する認識が広まってきたことにより、これまで性的マイノリティであることを自認できなかった人が、自身がそうであると理解できるようになってきています。

そのような中で性の多様化により、LGBTQ+、さらに DSDs (Difference of sexual development, 性分化疾患) も加えて多様性の概念が広がっています。性の多様性にどのように対応していったらいいのか、社会性に関する議論が盛んに行われるようになってきましたが、そういった議論を行う大前提として、なぜ性の多様性が生じるのかという、根本的な科学的議論とその理解が重要な基盤要素であることを考える人々は意外と少ないように思います。この根本的な科学的基盤を正しく理解することが、その先の社会的ジェンダー平等の議論を展開する基礎になるのではないかと思います。

今回の定例研究会では、「性の多様性の科学」と題して、最近、「LGBT+ 性の多様性はなぜ生まれる? ~生物学的・医学的アプローチ」と題してこの課題を分かりやすく解説した本を出版された国際基督教大学理学科の小林牧人特任教授をお招きして「科学的理解」を共有するとともに、ご自身の経験からLGBTQ+を正しく理解する為の講演活動を積極的に展開されている京都府教育局指導主事の坂本珠希先生にもコメント講演を頂き、参加者とともに考える機会を作ります。

■ 2024年11月30日(土)

13:30 開場&オンライン開始

14:00~14:05 開講挨拶 河田光博(乳房文化研究会長)

14:05~14:10 研究会の主旨説明 小澤一史(乳房文化研究会運営委員)

14:10~15:10 ご講演「性の多様性の科学」小林牧人先生(国際基督教大学 特任教授)

15:20~15:40 「命と未来とLGBTQ」坂本珠希先生(京都府乙訓教育局 指導主事)

15:40~15:50 休憩

15:50~16:35 質疑・討論 小林牧人先生・坂本珠希先生・参加者

／ コーディネーター 小澤一史委員

16:40 閉会

17:00~18:00 懇談会 京都光華女子大学内 食堂 LIBRE (リブレ)

参加費 3000円(学生無料)

## 小林 牧人先生（こばやし・まきと） プロフィール

国際基督教大学 自然科学部門 特任教授

<略歴>

1981年 東京大学 農学部水産学科 卒業

1986年 同大学院修了 農学博士

東京大学 農学部水産学科 研究員／カナダ アルバータ大学 動物学科 研究員

1990年 東京大学 農学部水産学科 助手・助教授

2002年 国際基督教大学 生物学科 準教授・教授

2022年 同 特任教授

<主な所属学会、団体など>

日本水産学会／日本魚類学会／日本比較内分泌学会／国際魚類内分泌学会

アジア・オセアニア比較内分泌学会／日本内分泌攪乱物質学会

<主なご著書など>

小林牧人・藤沼良典 理系研究者がハッピーな研究生活を送るには 恒星社厚生閣 2021

棟方有宗・北川忠生・小林牧人編著 日本の野生メダカを守るには 生物研究社 2020

小林牧人著 小澤一史監修 ファンタジーな生物学 恒星社厚生閣 2023

小林牧人・小澤一史 ヒトにおける求愛・性行動と脳の性分化 「求愛・性行動と脳の性分化」

小林牧人・小澤一史・棟方有宗編著 しょうか房 2016

小林牧人著 小澤一史監修 LGBTQ+ 性の多様性はなぜ生まれる 恒星社厚生閣 2024

## 坂本 珠希先生（さかもと・たまき） プロフィール

京都府乙訓教育局 指導主事

<略歴>

2004年 立命館大学 文学部史学科 卒業

2004年 京都教育大学 科目等履修 修了

2005年 滋賀大学教育学部 科目等履修 修了

2009年 京都府向日市立 勝山中学校 教諭

2013年 京都府長岡京市立 長岡中学校 教諭

2024年 京都府乙訓教育局 指導主事

<主な所属学会、団体など>

日本GI学会

■コーディネーター 小澤一史（おざわ・ひとし）

佛教大学 保健医療技術学部 理学療法学科 教授／乳房文化研究会運営委員